

あかね



令和6年5月10日(金)発行
薩摩川内市立川内北中学校

自主 友愛 奉仕 鍛錬

文責：校長 感王寺 等

日々新鮮な気持ちで

ゴールデンウィークも終わり、学校生活も本格的な活動となります。5月病なる言葉もありますが、日々新鮮な気持ちで生活したいものです。



さて、4月のニュースで、「退職代行」との言葉を聞きました。退職したい社員に代わって退職の手続きを進めてくれる業者のことです。一昔前はメールで退職届けを送りつけることが話題になりましたが、今は代行業者の時代かと耳を疑いました。ある東京の代行業者は、今年4月15日までに対応した678件の依頼のうち、新入社員は110人を占めているということでした。厚生労働省の調査では、4年前の2020年3月に大学を卒業した新入社員のうち就職後3年以内に離職した人の割合は32.3%で、3年前の2021年3月に大学を卒業した新入社員のうち、2年以内に退職した人を見ると24.5%と、ここ10年で最も高くなっているそうです。現在は人手不足で、辞めても次を見つけやすいのかもしれませんが、「石の上にも3年」との言葉は、すでに死語なのでしょうか。現在は一つの仕事で一生を終わるのではなく、ステップアップしていく時代であったり、ライフワークバランスを大事にしたりする時代なのでしょうが、退職届ぐらい自分で提出するべきではないかと思います。また、ある調査では、退職の理由のトップは人間関係で、職場環境が第2位でした。そのことから考えると、やはり人間関係を築く力が大事だと感じます。

【良好な人間関係をつくる力の育成方法】

- 1 あいさつができる。 ※ 印象の差は大きい。
- 2 自分の言いたいことを分かりやすく伝える。
※ 自分の言葉で伝えるために、気付く力・考える力・考えを短くまとめる力・語彙力が必要。
- 3 相手の伝えたいことを最後までしっかり聴く。
※ 途中で相手の話をささげたり、否定したりしない。お互いを大事にする。
- 4 相手が話しやすい雰囲気をつくる。
※ 言葉ではなく自分の表情や身振りとして、頷いたり、相手を見つめたりする。

社会は色々な環境で育った人々がいますので、考え方も人それぞれです。しかし、同じ人間として分かり合える部分もあるし、違いを理解することで、違うからこそ楽しいと思えるのかもしれません。社会に限らず、学校も同じです。悩むこともあるかもしれませんが、悩みを解決することが成長です。日々、新鮮な気持ちで、気付き、考え、実行しましょう。

新体力テスト

これまで体育の授業の中で実施してきた新体力テストを、今年度は戸口訪問や教育相談に合わせ、先月の22日(月)3年、24日(水)2年、25日(木)1年と学年ごとに実施しました。(その日に実施できなかった調査は体育の授業で実施)

測定調査は、握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・20mシャトルラン・50m走・立ち幅跳び・ボール投げの8種目で、全国で行われ結果も公表されます。例年、女子の結果は全体的に全国平均に及ばず、男子も握力・反復横跳び・シャトルラン以外が全国平均に及ばない状況で、男女ともに柔軟性が課題となっています。今年も結果をもとに、教科体育の中でも補強運動等に取り組み、改善を目指しますが、学校以外での運動習慣が課題ともなっていますので、家庭でも親子で運動する機会を持ってみてはいかがでしょうか。



小中合同研修会

4月30日(火)の午後、本校において川内北中校区の第1回合同研修会を実施しました。当日は4校の先生方が全員集まり、昨年度までの小中一貫教育の取組について確認し、教科・領域ごとの分科会に分かれ、共通実践事項の確認や交流授業、魅力ある授業づくりについての情報交換など行いました。今年度赴任された先生方も、本中学校校区の小中一貫教育について理解を深める良き機会になったと思います。



自力で起床、朝食を摂らせ、自力で登下校させましょう。

5月の一事徹底

一人一役の徹底 ～係活動の充実～

生徒会の組織づくりも終わり、本格的な活動がスタートします。1年生の0運動も始まりました。学校生活を豊かにするためには、先生方から注意されて改めるのではなく、生徒同士で声をかけ合う中で、ルールやマナーが徹底できることが大切です。そのために5月の一事徹底は上記内容に決めてあります。自分の役割を果たすことで、みんなが楽しい学校生活を送れるように頑張ってもらいたいです。



P T A 総会

今年度は、昨年度の集会形式によるPTA総会を書面開催に変更し、先週末の2日(木)にPTA総会資料(PTA要覧)を配付しました。今回は、連休前の評議員会を経てからの資料印刷となり、印刷業者にも大変無理をお願いしました。また、欠席した生徒の家庭へも当日資料を届けなければならなかったため、近くの生徒に協力をもらったり、職員が家庭訪問したりするなど、書面開催に伴う苦労もありました。校納金の関係で、連休明けには決済をいただかなければならないため、連休中に資料を確認いただき、7日(火)までに電子投票による決議をお願いしました。いろいろ苦労もありましたが、お陰様で7日には過半数を超える承認をいただき、無事にPTA総会を終了することができました。PTA活動方針にあるように、利他の精神を生かした会員の皆様のご協力に感謝いたします。



なお、8日(水)に配布した 補助教材費等の徴収については、今月13日(月)までの返答となっていますので、ご協力くださるようお願いいたします。

体育後援会役員会

昨年度まで実施しておりませんでしたが、会則に従った運営をすべきとの反省から、今週の9日(木)本校図書室にて体育後援会役員会を実施しました。当日は、PTA会長及び、各運動部活動の保護者会長に参加いただき、体育後援会細則や本市のスポーツ振興基金助成金等について確認し、情報交換を行いました。九州大会や全国大会出場に際しての注意事項についてもお伝えしておりますので、各部で情報共有され、子供たちの活動をバックアップしていただければありがたいです。

なお、5月1日付で各部の部員数が決定しましたので、運動部活動への補助金額も確定し、お伝えしてあります。まずは、各部の入部金を顧問から配布された封筒で学校へ納金いただくことが先ですが、納金完了後に補助金を各顧問から保護者会長へお渡しする予定です。5月末にはお渡しできるように、ご協力よろしくお願いいたします。



第1回学校運営協議会

今週8日(水)、今年度の事務局校である育英小学校において、第1回川内北中学校区学校運営協議会を実施しました。川内北中学校区学校運営協議会は、小中学校ごとに選出された5名の学校運営協議会委員の20名で構成されます。本校から選出された委員は、次の方々です。

氏 名	役職等
鍛冶屋 恵子	亀山幼稚園園長
新留 克郎	川内高等学校校長
小田原 勇次郎	北部地区青少年健全育成会長
山下 律子	育英地区主任児童委員
塩谷 貞二	本校PTA会長

当日は、オンラインで市教委の説明を受けた後、辞令交付、役員選出、本会の運営方針の確認、各小中学校の昨年度の成果と課題、今年度の経営方針など協議され、承認を得ました。今回を含め、年間5回実施されますが、運営協議会委員の方々のご意見を生かしながらか、学校経営を進めて参ります。

なお、今年度の会長には育英地区コミュニティ協議会の植菌正明会長、副会長には亀山地区コミュニティ協議会の園林俊美会長が就任されました。



お知らせ・お願い

1 あんしんメールによる欠席連絡

今年度からPTAの連絡手段として「あんしんメール」に変更しましたが、それに伴い欠席連絡がメールにて可能になっています。下の手順で午前8時までに連絡いただければ、電話の必要はありませんので、ご活用ください。

- ① あんしんメールを開く
- ② 「薩摩川内市立川内北中学校」を押す。
- ③ 「グループ詳細/各種設定」を押す。
- ④ 「欠席届・新規届追加」を押す。
- ⑤ 必要内容を記入して、登録を押す。

2 学校給食費の未納について

先月、4月24日付の薩摩川内市給食センター発出文書「学校給食の未納状況について(お知らせ)」を配布しました。教育長名でこのような文書が発出されることは希だと思いますが、市内の未納問題が学校給食の運営に支障を来していることの表れだと思います。本校においても、これまで学校だよりや電話等でお願ひしてきましたが、依然として未納のままのご家庭があります。令和5年度の本校の未納額は、792,122円で、全世帯の2%です。市全体としても1.4%の方々給食は、他の方々が納金した給食費でまかなわれていることとなります。本来であれば、未納分の4,532,044円分、みんなが食すべきものが提供できていないこととなりますので、このことを踏まえ、ご対応くださるようお願いいたします。

新しい生活にも慣れた頃、交通事故に要注意。